

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りに関する研修が行なわれていない	定期的に研修を行い、職員が十分な看取りケアができるようになる。	看取りに関する研修会を定期的(半年に1回位)に開催すると共に、今ある重度化、看取りの指針も見直しより充実したものにする。	6ヶ月
2	35	夜間想定消防訓練が行なわれていない	夜間の少人数体制でいかに効率よく、安全に避難誘導ができるかを学ぶ。	5月の消防署立会いの消防訓練の際、夜間想定で訓練を行なう。	1ヶ月
3	52 54	ホーム内の土足は在宅という観点にそぐわない	土足をやめる事で家庭らしく清潔な環境を整える	5月1日から来訪者、ご家族、職員、入居者はホーム内の土足を禁止し、スリッパに履き替えて頂く。それまでにスリッパを準備し、貼り紙等で周知していく。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。